

各位

ジブラルタ生命保険株式会社

## 上田市教育委員会に社内表彰賞金1万ドルを寄付

ジブラルタ生命保険株式会社(本社 東京都千代田区、代表取締役社長兼 CEO 添田 毅司)は、親会社であるプルデンシャル・ファイナンシャル(本社 米国ニュージャージー州ニューアーク)が創設した「坂口 陽史(さかぐち きよふみ)ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード\*」の2020年度受賞者に、小宮山 圭子(こみやま けいこ)エグゼクティブ・ライフプラン・コンサルタント(長野支社上田営業所所属)が選定されたことを受け、同賞の賞金1万 USドル(※)を、小宮山が寄付先として希望した上田市教育委員会(土屋 陽一 市長)へ贈呈しました。

12月11日(金)、上田市役所で贈呈式が行われ、寄付金目録を受け取った土屋市長から、「ご寄付いただき心から感謝いたします。市内の小・中学校に留守番電話を設置するなど、児童・生徒、教育のために、いただいた寄付金を有効に活用していきたい」と感謝の言葉がありました。

小宮山は今回の寄付金贈呈に際し、「何かお役に立てればと思って、寄付をいたしました。これからも自分にできることを尽力していきたい」とメッセージを述べました。



〔目録贈呈後の記念撮影〕



〔感謝の言葉を述べる土屋市長〕

### ※ 寄付金額について

1万 USドルの賞金は、振込手配時点の円・ドル為替レートで日本円に換算し、寄付しております。日本円での寄付金額は、1,054,100 円となりました。

さかぐち きよふみ

**\*「坂口 陽史 ゴールデン・ハート・メモリアル・アワード」について**

賞名に冠されている坂口陽史(きよふみ)(故人)は、日本を含める 10 カ国で事業展開するプルデンシャル・ファイナンシャルの国際保険部門の育ての親で、プルデンシャル生命保険株式会社の創業者です。

同賞は、世界最大級の金融サービス機関であるプルデンシャル・ファイナンシャルが掲げる生命保険に対する理念、そしてお客さまに対する一生涯にわたる献身的なサービスの提供といった使命を、社員に伝承していくために 2002 年に創設されました。プルデンシャル・ファイナンシャルの国際保険部門傘下の生命保険会社で、最も良き手本となった営業社員を各社ごとに毎年1名選定し、その栄誉を称えるとともに、受賞者が希望する慈善団体等に1万ドルを受賞者名で寄付します。

今回受賞した小宮山は、常にお客さまに焦点を合わせた質の高いビジネスを追求している姿勢に加え、ボランティア意識も非常に高く、地域社会への積極的で多様な貢献活動が評価され、ジブラルタ生命全国の営業社員約 7,000 名の代表として選ばれました。